



国民スポーツ大会 開催地の決定(第 83 回・群馬県) および内定(第 85 回・奈良県)

スポーツを「する」「みる」「ささえる」ための環境づくりを行う JSPO(正式名称:公益財団法人日本スポーツ協会 東京都新宿区/会長 遠藤利明)は、7 月 15 日に開催した令和 8(2026)年度第 3 回理事会にて、第 83 回国民スポーツ大会本大会の開催地として群馬県を決定、第 85 回国民スポーツ大会本大会の開催地として奈良県を内定しました。

◆決定事項

- ・第 83 回国民スポーツ大会(令和 11/2029 年) 開催地の決定(群馬県)
- ・第 85 回国民スポーツ大会(令和 13/2031 年) 開催地の内定(奈良県)

◆決定日 令和 8(2026)年 7 月 15 日(水)

◆出席者 山本 一太(やまもと いちた) 群馬県知事 他
山下 真(やました まこと) 奈良県知事 他



(左から)平田郁美教育長(群馬県教育委員会)、
遠藤利明会長(JSPO)、山本一太知事(群馬県)、
遠藤祐司会長(群馬県スポーツ協会)



(左から)大石健一教育長(奈良県教育委員会)、
遠藤利明会長(JSPO)、山下真知事(奈良県)、
福谷健夫会長(奈良県スポーツ協会)

【参考】国民スポーツ大会本大会の開催決定県／内定県

大会回数	開催年	開催地	決定・内定
80	令和 8／2026	青森県	決定
81	令和 9／2027	宮崎県	決定
82	令和 10／2028	長野県	決定
83	令和 11／2029	群馬県	決定
84	令和 12／2030	島根県	内定
85	令和 13／2031	奈良県	内定

◆JSPO(公益財団法人日本スポーツ協会)について

JSPO は、1911 年 7 月に「国民スポーツの振興」と「国際競技力の向上」を目的に、大日本体育協会として創立。日本体育協会を経て、2018 年 4 月 1 日、現在の名称となりました。

JSPO では、国民スポーツ大会(旧 国民体育大会)や日本スポーツマスターズなど各世代を網羅したスポーツ大会の開催、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブなどスポーツをする場の創出、スポーツの楽しみをサポートするスポーツ指導者の育成、最新の医・科学に根差したスポーツの推進など、誰もが自発的にスポーツを「する」「みる」「ささえる」ための幅広い事業を展開しています。また、わが国スポーツの統一組織として、国や 60 を超える競技団体、47 都道府県スポーツ協会など、様々なスポーツ関連団体・組織や個人と連携しています。

- ▶ ホームページ <https://www.japan-sports.or.jp/>
- ▶ 事業概要パンフレット
<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid57.html#09> (通読約 15 分)
- ▶ JSPO 中期計画 2023-2027
<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid149.html#01>

 **JSPO** スポーツと、望む未来へ。
Japan Sport Association

We support sport in Japan

JSPO OFFICIAL PARTNER

 **asics**

 **Otsuka 大塚製薬**

 **Mizuno**

三井住友海上
MS&AD INSURANCE GROUP

セレスポ

 **ニチバン**

日本文化出版

時事通信

 **THE SUPER SPORTS**
XEBIO GROUP

 **JP HOLDINGS 日本郵政**

 **公益財団法人 ライフスポーツ財団**

 **eifras**
SPORTS & SOCIAL BUSINESS COMPANY